

「心に残る文化財子ども塾」学習指導案

日時：平成 25 年 9 月 10 日（火） 5 校時

13：40～14：20（40 分間 *短縮授業）

場所：松江市立八束小学校 6 年教室

対象：6 年生児童（33 名）

指導：6 年担任教諭

島根県立古代出雲歴史博物館学芸員

島根県埋蔵文化財調査センター職員

1 主題 八束の歴史と朝鮮人参

2 ねらい

- ・ 八束町の江戸時代の歴史について、文献に載っているものの中から講師の先生に学び、八束の歴史や文化財への興味や関心を高めるとともに、八束町の江戸時代の様子について自分なりにイメージを広げることができる。

3 展開

時間	学習活動	指導者の支援	備考
5	1 学習の見通しをもつ。 ・ あいさつ ・ 講師紹介	・ 見通しを持って学習できるように、学習の流れと講師の紹介をする。	
10	2 八束町内の歴史について知る。	・ 時代背景や当時の様子が少しでもイメージしやすいように、資料を提示する。	資料
20	3 朝鮮人参について知る。	・ 朝鮮人参が作られるようになった経緯とその様子について説明する。	〃
10	4 学習のまとめをする。 ・ 質問 ・ 感想 ・ お礼の言葉	・ 今後の学習に生かすため、質問や感想を発表したり、感謝の気持ちを伝えたりする。	アンケート

※資料・アンケートは講師作成